

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 11月 15日

アンケート期間:令和 4年 10月 17日～令和 4年 11月 11日

事業所名 ふきの塔

保護者等数(児童数) 62

回収数 55

割合 89 %

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	43	10	2		・少しせまく感じる。 ・子どもの人数に対して少しせまいように思う。	定員10名ですが集まる子どもの学年や身体の大きさ、活動内容により狭さを感じる部分もあると思います。安全に過ごせるように工夫していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	54			1		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	38	12	3	2	・2Fなので仕方ないと思う。 ・2Fだけど2Fに行けない子は通所していないのでいいと思う。 ・階段がせまく、すべりやすいかなと思う。	不便を感じることなく、安全に過ごせる場所にしていきます。 滑りやすい床に関してはワックスなどで安全を確保していきます。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	55					
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	53	1		1		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	16	9	11	19	・聞いたことがないので ・交流は少ない。外で遊んで欲しい。 ・公園に遊びに行ったことを楽しく話してくれている。	特別、機会を設けてはいませんが、今後も障がいのあるなしに関わらず、戸外で出会った人との挨拶や言葉を交わす場面を大切にしています。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	53	2				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	52		1		・お迎えの時間が他の保護者と重なり、ゆっくり話せない。 ・利用日の帰りに必ず出来事を伝えて頂き、改善策などの提案など親身になってくれてありがとうございます。	お迎えが重なることで十分な対応ができていない点は申し訳なく思います。時間や場所を改めて設けることも出来ますので気軽に声を掛けてください。こちらからも声を掛けさせていただきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	54	1				
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	38	13	2	2	・先日、親睦会があり参考になった。 ・保護者会の回数を増やしていただきたい。	法人全体での親の会のほか、学年別グループの様子を見て頂きながらの学年別親の会など各学期に一度は設けていきますのでご都合のつく方はご参加ください。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	42			13	・苦情がない。	
12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	50	2		1			

	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	52	1		2		
	14	個人情報に十分注意しているか	52			3		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	54			1		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	53			2		
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	42	12	1	0		
	18	事業所の支援に満足しているか	55				・こちらの事業所に通わせて良かったと思っています。	ありがとうございます。今後も子ども達やご家族の思いや願いが叶う支援を考えていきます。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。